

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【公表番号】特表2003-505347(P2003-505347A)

【公表日】平成15年2月12日(2003.2.12)

【出願番号】特願2001-509765(P2001-509765)

【国際特許分類】

C 0 7 K 14/605 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 5/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 K 14/605 Z N A

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 5/00

A 6 1 P 9/10

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成18年6月16日(2006.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エキセンジン-4(1-39)変異体のペプチド結合体であって、エキセンジン-4の36～38位に対応する位置のPro残基が1、2または3個欠失しており、前記エキセンジン-4変異体は、そのC末端によってアミノ酸配列Zに連結されており、Zは1～7個のLysアミノ酸残基を含む、前記ペプチド結合体。

【請求項2】

ZがLys₆である、請求項1に記載のペプチド結合体。

【請求項3】

エキセンジン-4変異体が、des Pro³⁶エキセンジン-4(1-39)である、請求項1または請求項2に記載のペプチド結合体。

【請求項4】

ペプチド結合体が、遊離酸または薬学的に許容される塩の形態である、請求項1～3のいずれか1項に記載のペプチド結合体。

【請求項5】

des Pro³⁶-エキセンジン-4(1-39)-Lys₆-NH₂(配列番号93)、des Pro³⁶Pro³⁷-エキセンジン-4(1-39)-Lys₆-NH₂もしくはdes Pro³⁶Pro³⁷Pro³⁸-エキセンジン-4(1-39)-Lys₆-NH₂、ま

たはその遊離酸もしくは薬学的に許容される塩である、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のペプチド結合体。

【請求項 6】

des Pro³⁶-エキセンジン-4(1-39)-Lys₆-NH₂(配列番号 93)またはその遊離酸もしくは薬学的に許容される塩である、請求項 5 に記載のペプチド結合体。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチド結合体、および製薬上許容される担体を含む、医薬組成物。

【請求項 8】

治療法に用いるための、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチド結合体。

【請求項 9】

医薬組成物の製造における、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチド結合体の使用。

【請求項 10】

I 型糖尿病もしくは II 型糖尿病、インスリン抵抗性症候群、肥満、摂食障害、高血糖症、代謝異常または胃の疾患の治療用の医薬の製造における、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載のペプチド結合体の使用。